

2022年3月1日  
日本生命保険相互会社

### 豪州での鉄道保守運営プロジェクトへの融資について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、豪州ニューサウスウェールズ州で鉄道保守運営プロジェクト（以下「当プロジェクト」）を実施する Reliance Rail Finance Pty Limited に対し、250 百万豪ドル（約 205 億円）のシンジケートローン（以下「当融資」）を実行しました。当融資は、当社にとって初めてのプロジェクトファイナンスにおけるサステナビリティ・リンク・ローンとなります。

当プロジェクトは、ニューサウスウェールズ州シドニー市で運行されている鉄道車両の入替や保守運営を行う官民連携プロジェクト（PPP<sup>※1</sup>）であり、当プロジェクトを通じて旅客輸送のキャパシティの拡充や車両の安全性・利便性の向上、バリアフリー化の充実などを実現します。

また、当融資は、サステナビリティ・リンク・ローンとして、借り手の経営戦略に基づくサステナビリティ目標と連携したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、金利などの借入条件を SPTs に連動させることで、借り手の目標達成のインセンティブを高め、環境・社会面で持続可能な経済活動と成長を促進し、支援することを目指します。

当社は、生命保険会社としての使命や公共性を踏まえ、環境や地域・社会と共生し、経済・企業と安定的な成長を共有していく観点から、ESG 投融資を強化しており、当融資もその一つと位置付けています。

今後も、持続可能な社会の実現への貢献と契約者利益の一層の拡大を目指し、ESG 投融資に取り組んでまいります。

#### <案件概要>

企業名	Reliance Rail Finance Pty Limited
実行日	2022年2月28日
当社融資額	250 百万豪ドル（約 205 億円）

以上

※1 Public Private Partnership